

1 【どんな時でも】

どんな時でも私は
 賛美を決して やめることない
 それはあなたが私を
 愛してること知ってるから
 どんな場所でも私は
 賛美を決して やめることない
 それはあなたが私と
 一緒にいて守っているから

今もあなたが いちばん必要
 すべてを満たしてくれるお方
 恵みにこたえ 目を上げ歌う
 賛美をやめることはない
 いつもいつまでも

賛美は永遠に 賛美は永遠に
 賛美は永遠に あなたに

【Welcome あなたを】

天と地は 栄光を 大空は み業を示す
 それでも あなたは 私たちの賛美を
 住まいとして選ばれる

WELCOME あなたを WELCOME 今迎えます
 賛美の中にあなたはおられるから
 さあ手をあげ声をあげて今あなたをたたえます

【満たしてくださる方】

F Dm Bb Am Gm Bb/C
 主よわたしは飢え渴いて いまここに 来ました
 F Dm Bb Am Gm Bb/C
 主よあなたに 両手あげて 心からあがめます
 F /E Dm /C Bb F/A Gm Csus4 C
 主よ あなただけが 私を満たしてくださる方
 F /E Dm /C Gm Bb/C F
 主よ あなただけに 賛美の歌を ささげます

【主の前にひざまづき】

主の前に ひざまづき 心から賛美ささげる
 あなたはとこしえに わたしの神

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
 =教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
 =ウクレレ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ウクライナとロシア/イスラエルとパレスチナのため。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。
- 能登半島地震の被災地のため/南海トラフのため

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
- 「日本にはリバイバルが始まっています」
- 「私も用いられます」
- 「すべての問題は解決します」
- 「することなすこと、みな成功します」
- 「私のまわりには奇跡が起こります」
- 「すべてのことを感謝します」
- 「イエス様と一緒にですから」
- 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 214 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

マルコによる福音書1章 29-39節

29 それから会堂を出るとすぐ、ヤコブとヨハネとを連れて、シモンとアンデレとの家にはいって行かれた。30 ところが、シモンのしゅうとめが熱病で床にしていたので、人々はさっそく、そのことをイエスに知らせた。31 イエスは近寄り、その手をとって起きると、熱が引き、女は彼らをもてなした。

32 夕暮になり日が沈むと、人々は病人や悪霊につかれた者をみな、イエスのところに連れてきた。

33 こうして、町中の者が戸口に集まった。34 イエスは、さまざまの病をわずらっている多くの人々をいやし、また多くの悪霊を追い出された。また、悪霊どもに、物言うことをお許しにならなかった。彼らがイエスを知っていたからである。

35 朝はやく、夜の明けるよほど前に、イエスは起きて寂しい所へ出て行き、そこで祈っておられた。

36 すると、シモンとその仲間とが、あとを追ってきた。37 そしてイエスを見つけて、「みんなが、あなたを捜しています」と言った。38 イエスは彼らに言われた、「ほかの、附近の町々にみんなで行って、そこでも教を宣べ伝えよう。わたしはこのために出てきたのだから」。39 そして、ガリラヤ全地を巡りあるいて、諸会堂で教を宣べ伝え、また悪霊を追い出された。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

倉知牧師の みことばの解説 (コラム)

イエス様の宣教の初期を学んでいます。著者マルコが35節に書き残した言葉は、私たちキリストについてゆく者(Follower)として、人生を変えてしまうほどの重要な内容です。

「わたしにならないさい」と言われたイエス様は、朝早く、夜の明けるよほど前に、起きて、寂しいところに出てゆき、そこで祈られたのです。

司祭であり霊的指導者として用いられたヘンリ・ナウエンは、「静まりから生まれるもの」(Out of Solitude)という書物の中で、ふたつの人生があることを紹介しています。

- (1) 活動的な生活(Our Life in Action)
- (2) 独り静まる生活(Our Life in Solitude)

「今日の世界では、私たちはみな何かを成し遂げたいという願望をもっていることは明らかです。ある人は社会に劇的な変化をもたらしたいと考えています。他の人は、家を建てることさえできたら、本を一冊でも書いたら、機械をひとつでも発明できたら、あるいは一回でもトロフィーを獲得できたらと願っています。じつのところ私たちはみな、自分自身の意味や価値を、自分の貢献度によって測ろうとしています。」と語り、結果を重んずる現代社会は、自分の価値に対する自信を失わせて、身動きできなくなる原因になり得ると断言します。

だからこそ、イエス様の生き方に倣うべきだ！と。イエス様が祈るために寂しいところに行かれたのは、自分の持つ力はすべて与えられたものであり、語る言葉もすべて父からのものであり、自分のすべき業はすべて、自分ではなく、自分を遣わされた方の働きであることを、さらに深く自覚するためでした。

活動的であることを「止める」「静まる」ために、断食の連鎖祈祷があります。私たちが人生の価値を何に見いだすかを改めて問い直す機会となりますように。